



海洋分野の企業・研究機関のセミナー&現場見学会 [参加無料]

# 海に関する仕事紹介セミナー in 海洋都市横浜

日時 令和元年 **12月9日** (月) 13:00~17:00

対象 **就職希望の大学生・大学院生** **先着80名**

内容 **企業・団体紹介セミナー、個別相談会**

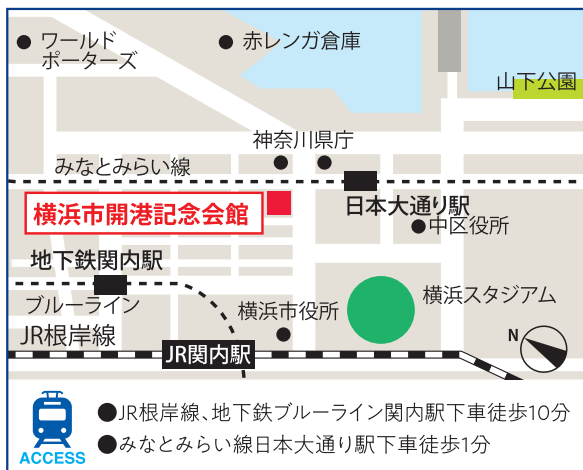
企業・団体による業務紹介、個別相談会を通じて、海に関わる分野の仕事について知り、選択肢を広げる機会となります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

**【紹介企業・団体】** 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)、水産研究・教育機構、ジャパンマリンユナイテッド、セア・プラス、東亜建設工業、日本郵船、三菱重工業、横浜港埠頭、横浜八景島、国土交通省関東運輸局、国土交通省関東地方整備局 (以上、計11企業・団体)

**詳細は裏面をチェック!!!**

現場見学会 申込・詳細は HPへ **希望制** ①・② 両コース申込できます。各先着20名

場所 **横浜市開港記念会館**  
(横浜市中区本町1-6)



● JR根岸線、地下鉄ブルーライン関内駅下車徒歩10分  
● みなとみらい線日本大通り駅下車徒歩1分

コース	見学企業	日時	内容
①	国土交通省関東地方整備局	12月9日(月) (9:40集合/11:45解散)	船上からの横浜港の港内見学
②	東亜建設工業	12月13日(金) (12:10集合/17:20解散)	●海上土木現場: 工事概要説明、現場見学仕事説明、質疑応答 ●技術研究開発センター: 施設概要説明、研究・実験施設見学・質疑応答

## 申込手続等

申込期限: 令和元年12月2日(月) 17:00まで

「海洋都市横浜うみ協議会」特設HPよりお申し込みください。  
<http://yokohama-umi.jp/seminar/>

・本セミナーへの参加の有無は、採用試験の可否には一切関係ありません。  
・お申し込みされた方には、受付完了後、参加の可否・詳細を別途御連絡いたします。

主催: 海洋都市横浜うみ協議会 / 横浜市



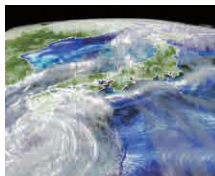
お問合せ 海に関する仕事紹介セミナー事務局  
(株式会社旭広告社)

TEL 045-681-2834 (※口) 平日 9:00~17:30  
Mail [umi-job@yokohama-umi.jp](mailto:umi-job@yokohama-umi.jp)

# <ご紹介する11企業・団体について>

## 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)

国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) は、日本で唯一の海洋に関する総合的研究開発機関として、海洋から地球の謎に迫るための幅広い研究開発を推進するとともに、その成果を社会に還元していくことを目指しています。海底資源、生命の起源、地球規模の環境変動、巨大地震発生のしくみ、地球表層や地球内部の様々な現象など、人類の未来を開くために世界最先端の研究と技術開発を推進していきます。



## 水産研究・教育機構

水産研究・教育機構は、横浜市の本部を中心に北は北海道から南は石垣島まで全国に9つの研究所、開発調査センター、水産大学校と8隻の調査船、2隻の練習船を擁し、常勤の職員約1,200人が働いている我が国で唯一の水産に関する総合的な研究開発・教育機関です。水産資源の評価と管理技術、海洋環境と変動把握、増養殖技術、安全・安心で高機能な水産物の利用、港湾や船舶などの水産工学等、水産に関わるすべての分野を網羅する研究開発、水産業を担う人材の育成などを行っています。



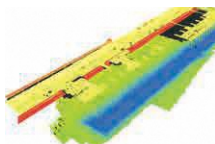
## ジャパン マリンユナイテッド

ジャパン マリンユナイテッドは、「日本の造船連合として、世界の造船業のリーディングカンパニーをめざす」という目標のもと、アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドとユニバーサル造船が2013年に統合して生まれた造船会社です。強力な営業力、設計・開発力を活かし、タンカー、コンテナ船、海洋構造物などお客さまのニーズに高いレベルでお応えしてきました。横浜事業所では、護衛艦、観光遊覧船、保安庁船、フェリー等、バラエティ豊かな船を建造し続けています。



## セア・プラス

株式会社セア・プラスは、全国の港湾・海岸・ダム・河川等の工事計画や、インフラ整備等に必要となる基礎資料となる計測を中心に業務を実施している会社です。国交省推進のi-Constructionに向けマルチビーム測深を主とした海底地形調査とUAV写真測量、UAV搭載型3D LiDARでの3次元データの取得・解析により計測困難であった部分を可能にし、水底から陸域へのシームレスな3D地形調査が可能となります。近年は、毎年起きる自然災害の被災状況把握や災害復旧・復興、インフラ整備に伴う支援調査という形で社会貢献に携わっております。今後も引き続き、3機のマルチビーム測深機と3機のUAV、更に無人自動航行電動ボート搭載型マルチビーム測深により浅海域調査を海外も含め、全国を計測します。



## 東亜建設工業

東亜建設工業は1908年(明治41年)、浅野総一郎による創業以来、堅実な経営と高い技術力でウォーターフロント事業のパイオニアとして走り続けてきました。港、空港、物流拠点、エネルギー施設、発電所など、人々の生活や産業を支える多くの大規模建設プロジェクトに携わり、国内・海外から高い評価を頂いています。技術の極みを追求しながら環境と調和したインフラ整備を目指し、これからも「人」と「技術」で世界での発展を目指します。



## 日本郵船

あなたの一日を振り返った際、電車や冷蔵庫、バナナや魚・牛肉等がない生活をイメージできますか?日本の輸出入貿易の9割以上が300メートルを超える大型船舶によって海上輸送されており、NYK(日本郵船)は700隻以上の多様な船舶を運航して人々の暮らしを支えています。更にNYKはMore than Shippingをキーワードに、陸海空を跨いだ総合物流、海洋事業やDigitalization事業も展開しています。全ては人々の生活に価値を届ける為。"Bringing Value to Life"



## 三菱重工業

三菱重工グループは、時代に先駆けた新しい「ものづくり」に挑戦することで、世界の人々の暮らしを支える様々な製品を提供し続け、社会の発展に貢献しています。1891年設立の「横浜船渠」の流れをくむ横浜製作所では、海上自衛隊向け艦船をはじめ、貨物船、客船、フェリー、物理探査船等の修理、改造工事を中心に事業を展開しており、最先端技術を駆使して安全かつ快適な市民生活を送るために必要なインフラ維持の一翼を担っています。



## 横浜港埠頭

当社は、前身の京浜外貿埠頭公団や横浜港埠頭公社の時代より、約50年間にわたり、国際物流拠点「横浜港」の運営管理という公共性の高い事業を担っています。総合港湾である横浜港は、コンテナ貨物をはじめ自動車や鋼材など様々な貨物を取り扱っており、日本の物流の大動脈となっています。一方で、昨今発展著しいアジア諸港に負けない「選ばれる港」であり続けるため、国際競争力強化を図るべく、横浜港の機能強化等に積極的に取り組んでいます。



## 横浜八景島

横浜八景島は、1993年開業の総合レジャー施設「横浜・八景島シーパラダイス」をはじめ、「マクセル アクアパーク品川」、「仙台商みの杜水族館」、「上越市立水族博物館 うみがたり」など日本各地でエンターテインメント施設を運営しています。また2020年には、日本の水族館事業者として初めて海外(台湾)に水族館を開業させる予定です。これからも当社は、持続的な発展・飛躍のために新たな挑戦をし続けます。



## 国土交通省関東運輸局

国土交通省関東運輸局は、関東1都6県及び山梨県において、安全・安心・便利で環境にやさしい交通の実現と観光による地域の活性化に向けて、安全・安心な交通、大規模災害時の対応、交通利用者利便の向上、地域公共交通の確保・維持、観光振興による地域の活性化、高齢者・障害者等にやさしい交通の実現、効率性で競争力のある物流対策、環境に配慮した交通の確保等に取り組んでいる行政機関です。海事行政においては、技術系職員が船のエキスパートとして、船舶の海難事故や海洋汚染を未然に防ぐため、日本船舶についての構造や設備の検査、我が国に入港する外国籍船についての船舶の安全・環境及び船員資格に関する国際条約の適合性に関する検査や、海事分野の指標である総トン数の公正な算定等を実施しています。



## 国土交通省関東地方整備局

資源小国であり貿易立国でもある我が国は、国民生活の安定や経済の健全な発展のために、先進的で信頼性の高い人流・物流のインフラ整備、貿易のネットワーク拠点の整備を進める必要があります。国土交通省関東地方整備局では、我が国の国際競争力を高めるために、関東の港湾・空港の整備を進めるとともに、安心かつ豊かでうるおいのある港づくりを目指しています。



## うみコン 2020

### 海と産業革新コンベンション

～横浜発!対話と交流による新たな海洋産業の創出～

令和2年

1.29 [wed] 10:00-17:00

入場無料

場所 横浜市開港記念会館

- プログラム
- ① シンポジウム
  - ② ビジネスマッチングイベント
  - ③ パネル展示



詳しいプログラムは [うみコン2020](http://umi-con.com/)

検索

<http://umi-con.com/>